



## 市制二十五周年を祝す

松戸市民歌にございますように、「流れも豊かな江戸川の東に拓く曠野」に遙かな歴史を承けつぎ、ここに市制二十五周年の記念すべき年を迎えましたことは、まことに同慶にたえません。

顧りみますと昭和十八年市制施行以来、あらゆる分野に亘りまことに飛躍的な発展を遂げつつあり又今後におきましても留まることなく発展し続けて行くことと存じますが、本市の生いたちとも云うべき発展の歴史を留めた広報紙縮刷版を市制施行二十五周年にあたる記念すべき時に発刊いたされましたことは、まことに時期を得たところみであり貴重なものと市当局のご計画に対しまして深く敬意を表するものであります。

私達は、この輝しい過去の記録を常に顧りみまして意義ある二十五周年を契機として、今後更に議会活動を通じて市勢の伸展を意欲的に推進させ、文化的な理想都市の具現に邁進し、市制五十周年、又、百年の将来に向つては今日までの過在二十五年に勝る躍進の成果を期したいと心新たに致すものであります。

なにとぞ関係各方面の更なるご尽力を心から期待し、ここに「広報まつど」縮刷版発刊にあたり、ごあいさつといたします。

昭和四十三年十一月一日

松戸市議会議長

押

鴨

裕